

プラザからのお知らせ

臨時休館のご案内

プラザをより快適に利用して頂く事を目指して、次の日程においてリニューアル工事を行います。 リニューアル工事期間中は休館となり、会議室・フロア・機器利用の全てが利用できません。

リニューアルによる休館期間 2023 年 3月 10 日 (金) ~ 3月 16日 (木) 終日

利用できないもの 4階・7階の会議室、フロア・機器利用の設備すべて

※貸ブース・ロッカー・レターケースを現在ご利用の団体については、休館中の対応について別途窓口でご案内いたします。

※休館期間内の緊急連絡は0952-40-2002 (9 時~ 18 時) とします。●

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解ご了承の程、お願いいたします

レターケース・ロッカー・貸ブース 2023 年度 利用希望団体募集

設置場所 佐賀市市民活動プラザ (佐賀市白山二丁目 1-12 佐賀商エビル7階)

利用期間 2023年4月1日(土)~2024年3月31日(日)

申込期間 2023年2月1日(水)~2月28日(火)22:00まで

利用料

レターケース 無料 (198ケース)

(W26cm×D34cm×H8cm)

※新規申込の場合は「新規利用申込書」を、継続利用の場合は「継続利用申込書」をご提出ください。 ※継続手続きをしないで | 年経過した場合は、レターケースは登録廃止となり、レターケースナンバーは 排除となりますのでご了承ください。

ロッカー 団体の活動に必要な機材・事務用品等の保管ができます。

《大》月額 500 円(W90cm×D42cm×H100cm) 5 個

《中》月額 300 円 (W45cm×D42cm×H100cm) 42 個

《小》月額 200 円 (W45cm×D42cm×H52cm) 48 個

貸ブース 団体の事務所(机・イス・ロッカー付)として利用できます。 6 ブース 月額 5,000 円

ロッカーと貸ブースは、4月末までに | 年分をお支払いいただきますと総額より | 割引きいたします。 月払いの場合は、4月以降は前月のお支払いとなります。

申込方法 市民活動プラザ窓口で配布している申込用紙に、必要事項をご記入のうえお申し込みください。 ※利用できる団体には要件がありますので、詳しくはお問合せください。

佐賀市市民活動プラザ 佐賀市白山二丁目 1-12 佐賀商エビル 7階

TEL: 0952-40-2002

FAX: 0952-40-2011

E-mail: plaza@tsunasaga.jp

開館時間:9時~22時

(休館日: 12/29~翌年 1/3)







Instagram



3月にプラザが リニューアルしますので

現在の設置場所が

移動します

認定特定非営利活動法人たすけあい・佐賀

TEL: 0952-23-6950 FAX: 0952-25-9773

〒840-0861

佐賀県佐賀市嘉瀬町大字中原 2516 番地 1

HP はコチラから



設立の趣旨やキッカケについて教えてください。

前代表の西田さんが、1994年に市民参加のたすけあい組織として「ふくし生協佐賀準備会」を 立ち上げたのが始まりです。設立のキッカケは、西田さんが他県の出身で、男の子3人のお母さ んなんですが、佐賀で子供を産んだ時に実家が遠かったため頼れず、「子育てどうしよう」ってい う「困った」のが始まりでした。自分が子育て等で大変困ったため、そういう「困った」を解決し たいという一心で、「困った時はお互い様」をモットーに団体を立ち上げました。



「困った時はお互い様」、とても心強い言葉ですね。吉村さんは立ち上げ当初から一緒に活動されていたんですか?

そうですね。私も他県の出身で、結婚を機に佐賀に来たんですが、当時かささぎの里の後援会の活動を手助けしたり、 佐賀子ども劇場にも参加していました。そこで精力的に活動していた西田と出会い、私もそれに引っ張られたような感じで すね(笑)。仕事をするなんてそういう気持ちはまったくなかったんですけど、その後事務局として手伝いをするようになりま した。でも、西田さんがいたから色んな体験もできたし、福祉先進国の外国にも行きました。宅老所関係で、西田さんは 日本中に知り合いがいるので、そういった関係の交流も一緒にできました。本当にいい経験をさせてもらったと思います。

なかなかそういった経験って出来ないですよね。具体的にどういった活動をされているんですか?



堂

9

樣

はい。昔は宅老所もたくさんあったんですけど、今は介護保険制度等で思うように活動出来で いません。嘉瀬と天祐にあるデイサービスと有料老人ホーム、児童発達支援ころころ、放課後 等デイサービスをやっています。あと、今出来ている助け合い事業といったら、子ども食堂とひ とり親支援だけですね。月一回は開催したいと思って頑張ってるところです。全国的に子ども 食堂は増えてきてましたけど、移送サービスなんかもできたらいいなと考えてます。今は人員的 に厳しいですけどね。

新型コロナウイルス感染症の影響はあったりするんですか?

まったくないわけではなんですが、家事援助なども行っていたんですが、コロナも重なってく ると色々と出来なくなりましたね。「たすけあい」って NPO の基本だと思ってますので、コロ ナというよりは介護保険制度があって何も出来なくなった方が大きいかなぁ。介護保険に入っ てない人でもお手伝いに行ったり、お弁当配布などしてたんですけど、そういった活動も出 来なくなってしまいましたね。



そうですね。今を維持するのが精いっぱいです。でも、宅老所もずいぶん減って、従業員も一番 多い時で120人くらいいたんですが、今は以前の半分くらいの雇用で 50 人をきってます。ただ、 うちの最高雇用年齢は、ボランティアで来てもらってる84歳の方なんです。デイサービスの利用 者さんと同じくらいの年齢で、入浴介助とかそういったことは出来ませんけど、利用者さんの見守 りとか話し相手とかをしていただいています。そういったことは必要ですからね。こちらとしても助か りますし、家に | 人でひきこもるよりも、来させてくださいって言っていただいています。その方の「居 場所」でもあるわけだから、これからも大事にしていきたいですね。



何歳になっても「居場所」って大切ですね。これから新た に挑戦したいことなどはありますか?

挑戦したいことは、児童発達支援ころころで、相談事業所を 立ち上げようかという気持ちはありますけど、今が順調に流 れていけばいいかなって思っています。



そうですね。 | 番大切なところだと思います。 では、今後の展望を教えてください。

はい。今後の展望としては、子ども食堂にもっ と高齢者の方を巻き込みたいなと思います。子 どもだけ増やすのではなくて、地域の方たちにも たくさん来てもらって、子ども達と仲良くして頂 き、又子ども食堂以外の日でも立ち寄ってお茶 でも飲んで話して帰れるような居場所になれば いいなって思っています。



















この日の子ども食堂は 特定非営利活動法人フードバンクさがさんと 佐賀バルーナーズから水町 亮介さん、バルたん 佐賀県指導農業士でもある水田 強さんも 来ていただきました

